

9日の未明、台風が駆け抜けました。皆様、被害は無かったですでしょうか？お元気ですか？

千葉県は南房総や館山から北上し、最大瞬間風速57.5メートルの風を受けて大変な被害状況です。特に長引く停電、断水。どんなに辛い思いでいらっしやることなのでしょう。その方達に心からお見舞い申し上げると同時に、一日も早い復旧を祈りつつ、防災について、改めて考えさせられました。地球温暖化も一つの原因と言われています。

高齢社会への対応を探る会

日時 10月12日(土) 13:30~16:00

会場 けやきプラザ 2Fホール

講演 「認知症の発症から看取りまで

～専門病棟の現場から～

講師 細井尚人(なおひと) 医師

袖ヶ浦さつき台病院 認知症疾患医療センター長

* 「歳をとったとき あなたを助ける知恵」

柏崎ふさおさん著「独居力」より

チラシを配布します。是非ご参加ください。

定員500名, 申込不要, 入場無料, 要約筆記

10月定例会

日時 10月7日(月) 13:30~16:00

場所 天王台北近隣センター2F 第1会議室

定例勉強会 映画「こんばんはII」(夜間中学、38分)を見て考える。

場所が違いますので、お間違いの無いよう。

11月定例会予告

日時 11月5日(火) 13:30~16:00

場所 天王台北近隣センター 1F和室

定例勉強会 未定

第一月曜日が文化の日で休日のため、次の日に

しました。火曜日ですのでお間違いなく。場所も10月と同じ天王台北です。

9月定例会からの報告

9月の定例会で、栗原さんに急な入院のことを話してもらいました。皆さんの参考にもなるだろうと考えて、もう一度書いてもらいました。

ペースメーカーを入れて 栗原 洋子

私は数年前から時々、なにか頭がフワッとしたり、カーと血が上ったりする症状があったので、その都度脳神経外科病院で調べても、原因は分かりませんでした。

3か月ほど前の夜、いつもよりは大きい発作(?)がおき、翌日診察を受けるに当たっていつもの病院ではまた何も分からないと思って別の病院を探しました。そこは心臓の専門病院で先ずはと、24時間の心電図検査をされました。

その結果夜中に3回も脈が無くなっていたのです。心臓の収縮は電気信号に寄って支配されているのですが、伝わらないと「徐脈」といって全身へ血液が送られず、意識を失ったりするので、信号を補充するためにはペースメーカーを入れるしかないということで、考える間もなく手術をすることになってしまいました。

病名は「完全房室ブロック」です。約10日後に退院しましたが、3か月間は左手の使用に制限があり、家事も右手のみと多少不自由です。バッグも両手で持つことが出来なくなったので、4輪付きのキャリーカートを購入して対応しています。これは便利になりました。

運転中に発作が起きたら大変と、もともと免許が切れる10月で車の運転は止めようと思っておりましたが、とっさの判断力が低下している

ので、これは予定通りに止めます。

車無き後の移動については、我孫子市の「高齢者等外出支援事業」の送迎バスを活用しようと思い、先日期限の切れていた「利用パスカード」を更新してきました。

病院がくれた申請書を市役所に提出したら、幸いなことに(?) ペースメーカーを挿入すると、身体障害者一級となるとの知らせが来て、バスやタクシーの優遇制度を使えるようになりました。無制限では無く、年間何枚と決まっているのですが、家から駅までに使ったりして有り難い制度です。

高齢になると免疫力が低下してあつという間に体調が悪化するようです。昨年ひどい帯状疱疹で苦しみましたが、家族には来年は何かと言われていています。

家族も親が高齢になったら、ガタガタと落ちていき、別れの日が近づいていることを覚悟してもらいたいと思っています。

皆さんは入院の時必要なものを一つのバッグにまとめていらっしゃいますか? 古いポストンバッグに入れてあります。家族もわかるようにしてあります。 以上

市民のチカラまつり 終了

9月14日～15日 けやきプラザホール他

我孫子の市民活動団体が一堂に集まるイベントです。2階だけで53団体がそれぞれのブースを出しました。

我孫子市消費者の会では、昨年同様「認知症でも安心して暮らせる地域を作ろう」というコーナーを担当しました。いらっしゃった方に、簡単な認知症テストをしていただき、アドバイスをしました。2日間で、80名位の方がテストに参加してくださいました。

オレオレ詐欺にかからないために寸劇をしましたが、会場がざわついていて、良く聞こえなかったようです。来年は取りやめたいと思いました。

プラスチックごみは 7割も燃やされている

私達我孫子市民は、容器包装プラスチック類は洗浄して、資源の日に指定のところ分別して出し、その先は市が責任をもってリサイクルしていると思っていました。今年の6月にクリーンセンターから説明頂いたときも、今までと同じと言われました。ただ、新炉を作る時は、プラスチック類は燃やすことになるかも知れないと。以下は、2017年の調査結果です。

日本消費者連盟発行の「消費者レポート」から

- ・ マテリアルリサイクル 再生利用 **23%**
(国内9% 輸出14%)
- ・ ケミカルリサイクル 4%
(高炉・コークス炉原料/ガス化/油化)
- ・ サーマルリサイクル (熱回収) **50%**
(固形燃料/セメント原・燃料) 18%
(発電焼却 32%)
- ・ 未利用 **22%**
(熱利用焼却) 8%
(単純焼却) 8%
(埋め立て) 6%

これは一般プラゴミ418万tと、産業プラゴミ485万tを合わせたものの数字です。要するに、7割は燃やしていることになっています。

外国と比べるとリサイクル化は日本21%、ドイツ68%、韓国60%、オーストリア59%、ベルギー54%、オランダ54%・・・

こうしてプラスチックを燃やすと、焼却灰にダイオキシンや重金属が残ります。

発泡スチロールのお皿はできるだけ買ったスーパーに返しませう。昔見学に行った「エフピコ」は回収したトレーからトレーを作っています。現在のところではささやかな運動でもみんなで行うことが大切です。

～ ～ ～ ～

どうぞ皆様お元気で! 転ばないよう!!